

自然を知る 群馬を知る

ぐんまの自然の 「いま」を伝える

特別展

2020年 1月11日(土)～2月16日(日)

観覧料 無料(常設展は有料です) 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 1月14日(火)、1月20日(月)、1月27日(月)、2月3日(月)、2月10日(月)

報告会

2020年 1月11日(土)

基調講演 人と自然をつなぐ里地里山保全活動のあり方

講師 橋本佳延 兵庫県立人と自然の博物館

体験

きのこの
お絵かき体験

主催:群馬県立自然史博物館、群馬県森林環境部環境局自然環境課、群馬県立ぐんま昆虫の森
後援:群馬県自然環境調査研究会、NPO法人群馬県自然保護連盟、(公財)尾瀬保護財団、群馬野外生物学会、日本自然保護協会、
日本野鳥の会群馬、NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会、群馬県野生きのこ同好会、利根沼田自然を愛する会、ヤリ
タナゴ調査会、かな川水辺の楽校運営協議会、赤城姫を愛する集まり、NPO法人日本チョウ類保全協会、環境カウンセ
ラーズぐんま、特別財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団



群馬県立自然史博物館は、国連生物
多様性の10年日本委員会(UNDB-1)
のIki-Tomoパートナーズのメンバー
として、生物多様性の保全や持続可
能な利用に取り組んでいます。



群馬県立自然史博物館
GUNMA MUSEUM OF NATURAL HISTORY

〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1 TEL 0274-60-1200



群馬県立自然史博物館は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ぐんまの自然の 「いま」を伝える

身近な自然を感じてみませんか？

わたしたちを取り巻く自然や自然の成り立ちについて、たくさんの方々が調べ、守る活動をしています。特別展では、高校、大学、自然環境保護・保全団体、研究機関等、自然環境、保全に携わる方々による新発見や活動内容等をご紹介します。

オープン初日には、報告会も開催します。身近な自然をめぐる熱い議論の場に、ぜひご参加ください。

主な展示 ぐんまの自然史 ホット・トピックス 今年もいろんな出来事がありました

内容もりたくさんなポスター大集合

NPO法人群馬県自然保護連盟

群馬県立尾瀬高等学校

群馬県立自然史博物館

桐生自然観察の森

群馬県森林環境部環境局自然環境課

群馬県立利根実業高等学校

赤谷森林ふれあい推進センター

利根沼田自然を愛する会

日本野鳥の会群馬

群馬県立大泉高等学校

武蔵野美術大学

浅間山ジオパーク推進協議会

NPO法人生物多様性研究所あーすわーむ

一般財団法人電力中央研究所

麻布大学

筑波大学菅平実験所 ナチュラリストの会

NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会

嬬恋村高山蝶を守る会

ぐんま鉱山研究会

群馬県野生きのこ同好会

(公財)尾瀬保護財団

群馬県林業試験場

東京農工大学

農研機構 中央農業研究センター

サンデン・ビジネスアソシエイト株式会社

みなかみ町エコパーク推進課

群馬県立ぐんま昆虫の森

赤城姫を愛する集まり

報告会

会場 自然史博物館学習室、企画展示室

タイムスケジュール(予定)

13:00 開会

13:05 基調講演

「人と自然をつなぐ里地山保全活動のあり方」

講師 橋本佳延 兵庫県立人と自然の博物館

13:45 口頭発表2本

14:15 ポスターセッション(交流会)

45分/2回・入れ替え制

15:45 口頭発表2本

16:20 閉会

きのこの お絵かき体験

きのこには季節があるのをご存じですか？春のきのこ、夏のきのこ、秋のきのこ、冬のきのこ。群馬県野生きのこ同好会のブースで、春夏秋冬きのこのお絵かき体験を開催します。



 群馬県立自然史博物館
GUNMA MUSEUM OF NATURAL HISTORY

〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1 TEL 0274-60-1200



車の場合

上信越自動車道 富岡I.C.または下仁田I.C.から15分
国道254号 富岡バイパス もみじ平公園入口から北へ800m



電車の場合

JR信越本線・磯部駅/上信電鉄線・上州富岡駅からタクシーで10分
上信電鉄線 上州七日市駅または上州ノ宮駅から徒歩で25分

